

出水概要

平成23年7月19日 台風6号の対応



多摩川・鶴見川・相模川を管理する

国土交通省 関東地方整備局

 京 浜 河 川 事 務 所

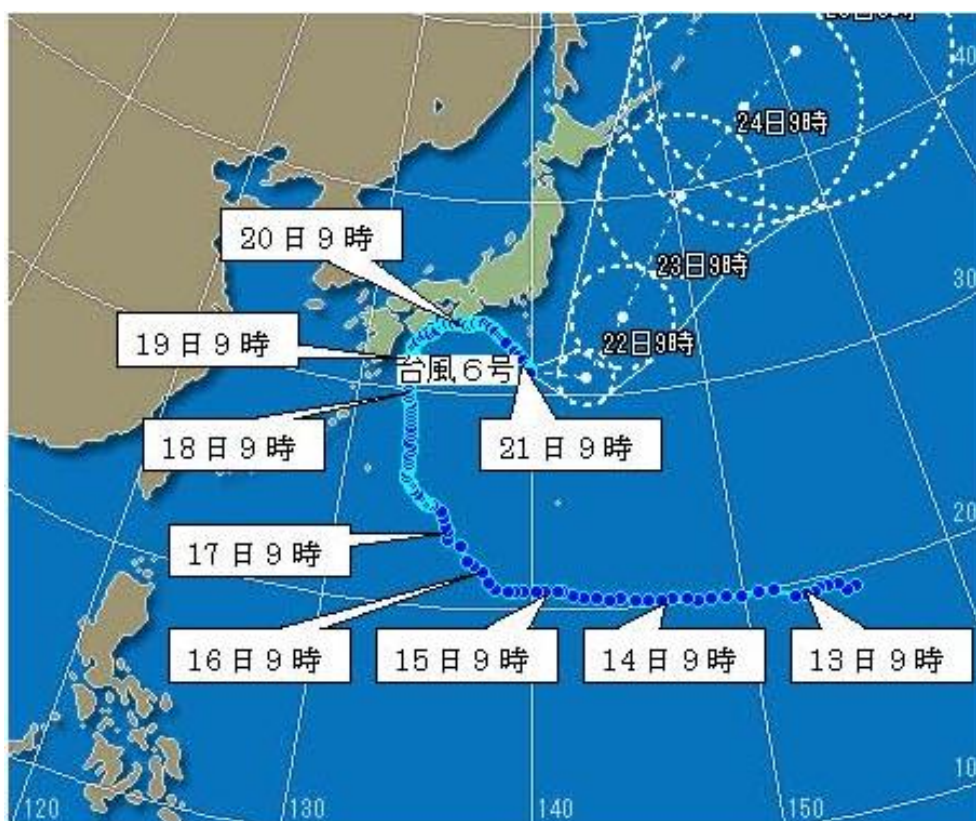
平成23年7月19日 台風6号の対応 目次

1. 気象概況	1
2. 降雨概況	2
3. 出水状況	4
4. 京浜河川事務所の取り組み	
①京浜河川事務所洪水体制	10
②出水状況の把握	10
③河川敷利用者等への確認	11
④ホームレスへの対応	11
⑤ホームページによる情報提供	12
⑥XバンドMPLレーダによる情報提供	13
⑦マルチコールによる情報周知	13
⑧気象情報提供装置による情報周知	14
⑨河川管理施設操作	14
⑩河川管理施設等状況把握	15
⑪ダム of 状況把握	16
5. 出水状況写真	17

1. 気象概況

2011年7月12日15時に南鳥島近海で発生した台風6号は、発達しながら小笠原近海付近を西に向かい、16日15時には「超大型で非常に強い」台風となって、西から北西に進路を変えた。17日には大東島地方は暴風域に入った。18日は進路を北に変え、九州の南東海上を北上し、19日には四国沖で進路を北東に変え、20日0時30分ごろ、徳島県南部に上陸した。その後再び海に出て、紀伊半島沖から東海道沖を東に進み、次第に南東に進路を変え、21日朝には伊豆諸島の南に進んだ。

図 1: 台風6号の進路図

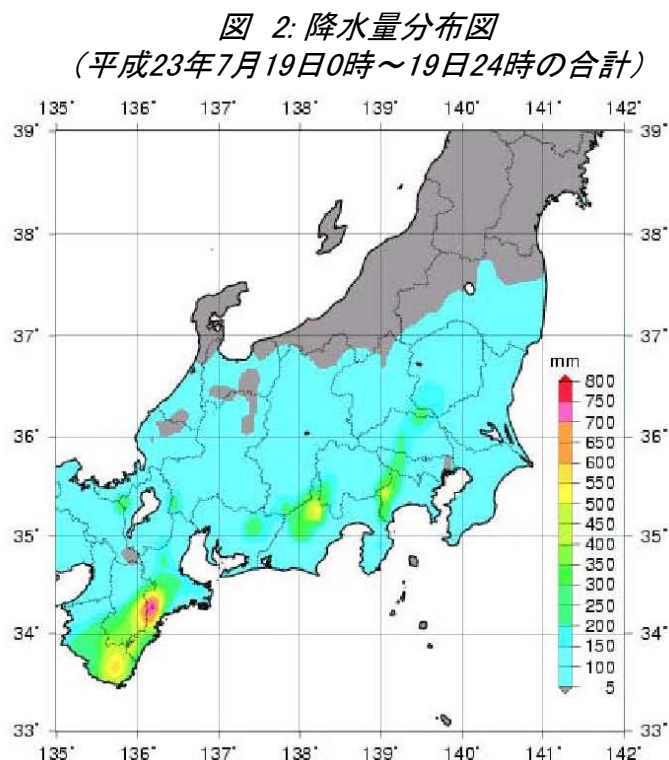


2. 降雨概況

台風がよく接近する9月や10月になると、ジェット気流が本州付近まで南下する。このため、台風が日本付近に接近しても足早に去ってしまうことが多いが、今回は日本付近のジェット気流が北海道付近まで北上していた。このため、台風6号はジェット気流に乗ることが出来ず、台風を流す指向流が弱く、台風は非常にゆっくり進み、雨風が長時間持続し、特に山間部の南東斜面の雨量が多くなった。

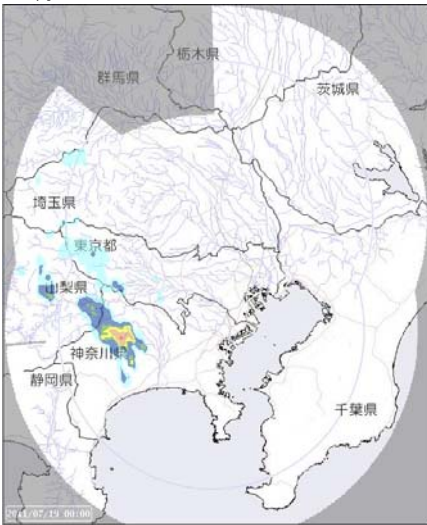
台風6号の影響で、東京都及び神奈川県内は20日も西部を中心に大雨となった。横浜地方気象台によると、降り始め(18日21時)から21日15時までのアメダスの総雨量(アメダス速報値)は次のとおりであり、丹沢湖の24時間雨量は514.5ミリ、相模湖は352.0ミリといずれも7月の観測史上最多雨量を更新した。

御岳	339.0mm	美山	329.0mm
相模原市相模湖	352.0mm	相模原市中央	79.5mm
横浜市港北区日吉	24.5mm	山北町丹沢湖	514.5mm
海老名	52.5mm		
横浜市中区山手町	26.5mm		
平塚	30.5mm		
藤沢市辻堂	35.5mm		
箱根	476.5mm		
小田原	123.5mm		
三浦	32.5mm		

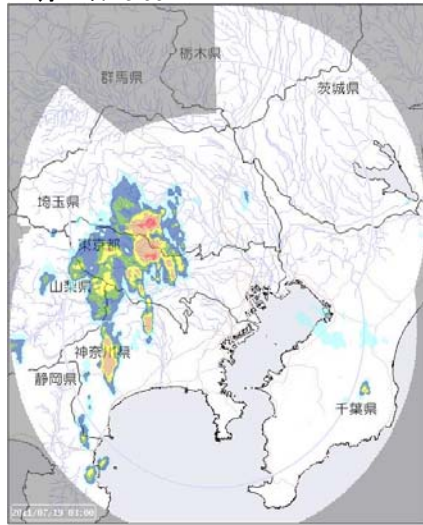


降雨概況図 7月19日0時～7月20日0時

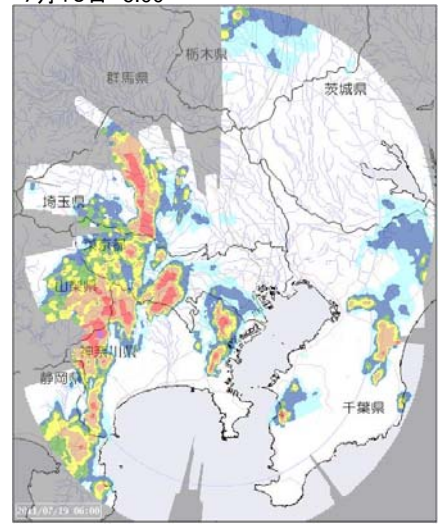
7月19日 0:00



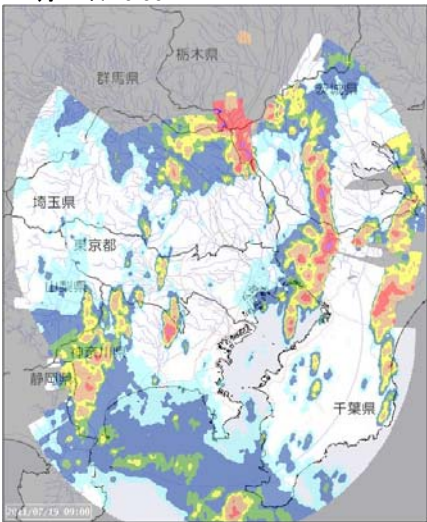
7月19日 3:00



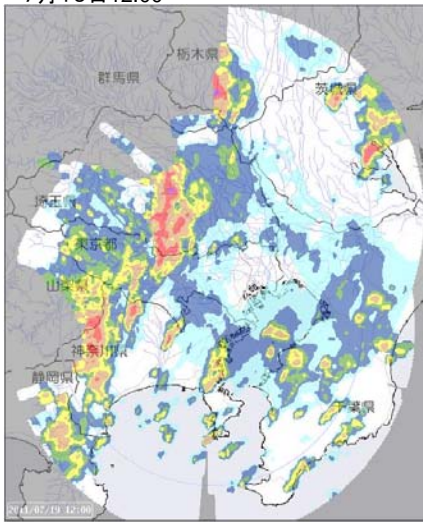
7月19日 6:00



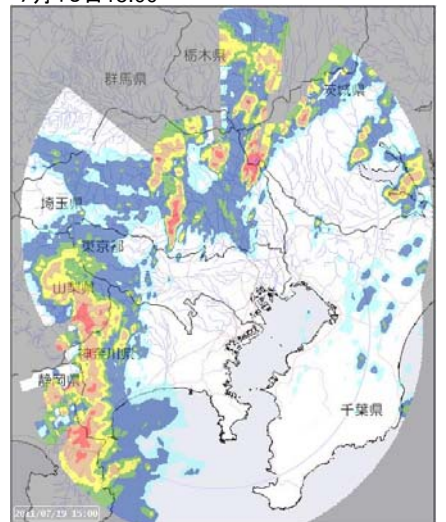
7月19日 9:00



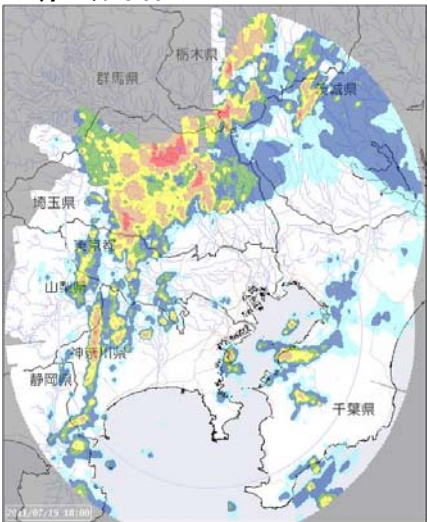
7月19日12:00



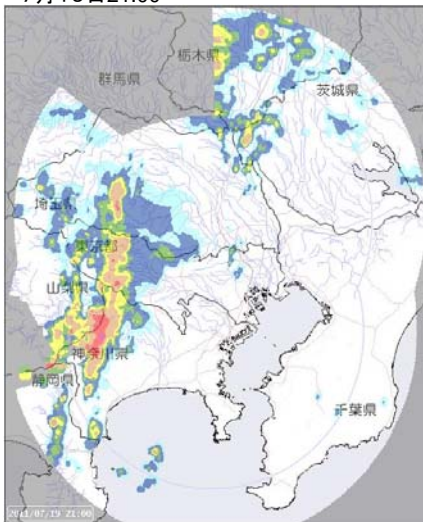
7月19日15:00



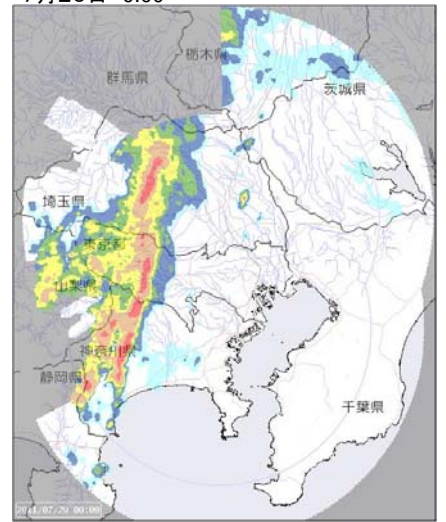
7月19日18:00



7月19日21:00



7月20日 0:00



3. 出水状況

①雨量

各河川の所管雨量観測所において、最多雨量を記録したものは次のとおりである。

河川名	時間雨量最大 (mm/h)	総雨量 (mm)
多摩川	御岳 41 (19日22時)	御岳 339
浅川	美山 35 (20日1時)	美山 329
鶴見川	野川 11 (19日7時)	野川 43
相模川	道志 51 (19日13時)	青根 527

表 1: 各河川の最多雨量

②水位

各河川の主要地点の最高水位は次のとおりである。

多摩川の田園調布(上)及び相模川の神川橋では水防団待機水位を超え、浅川では20日1時にはん濫注意水位を超えている。

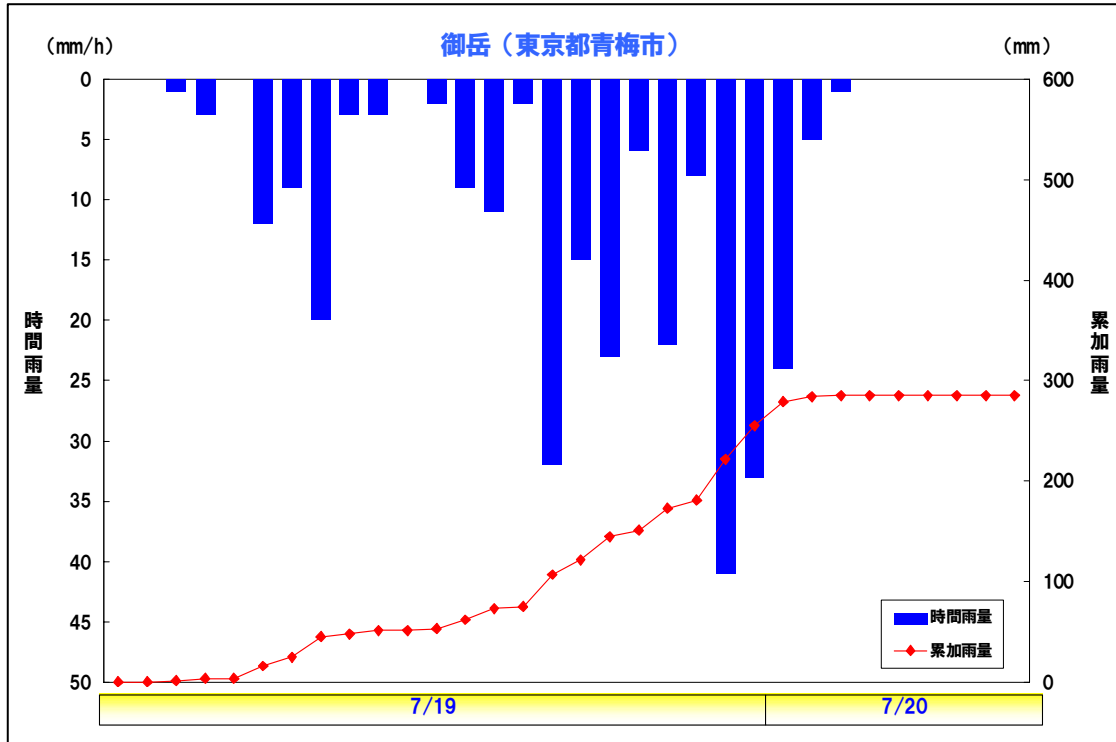
河川名	最高水位 m
多摩川(田園調布(上))	5.06 (20日5時)
浅川(浅川橋)	2.22 (20日1時)
鶴見川(亀の子橋)	1.31 (19日11時)
相模川(神川橋)	5.03 (20日5時)

表 2: 各河川の到達水位

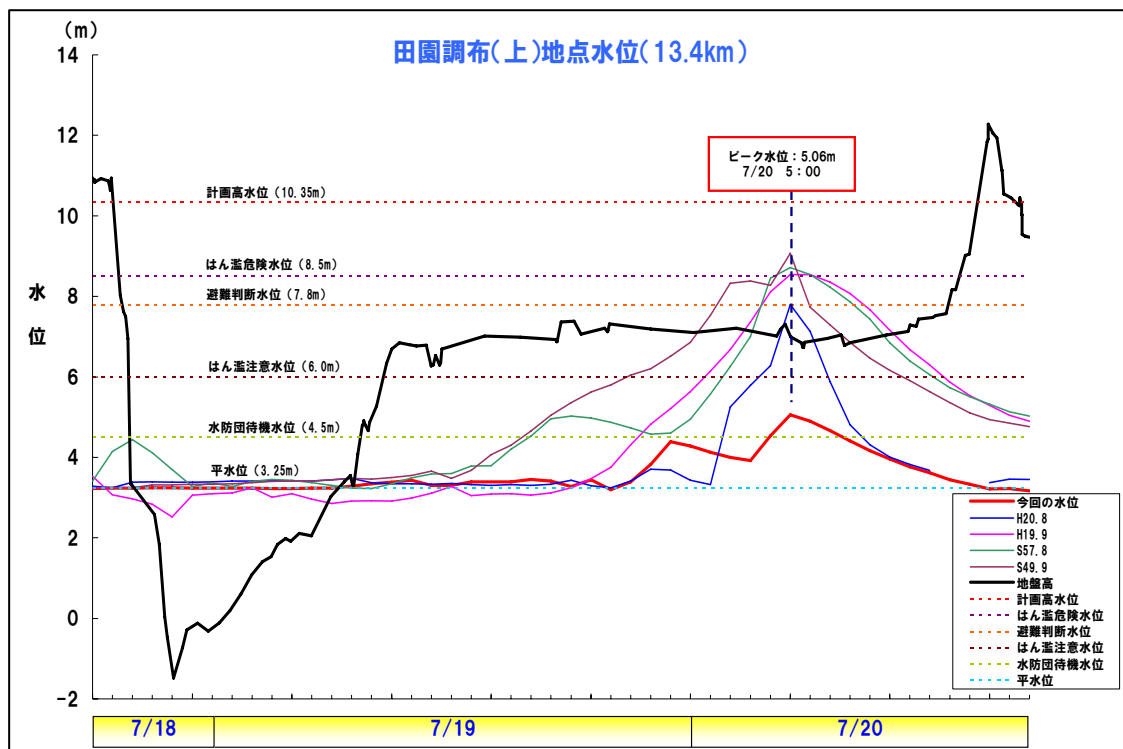
多摩川水系 多摩川

田園調布（上）水位観測所では、水防団待機水位（4.50m）を超える水位（7/20 05:00 5.06m）となりました。

御岳 雨量観測所



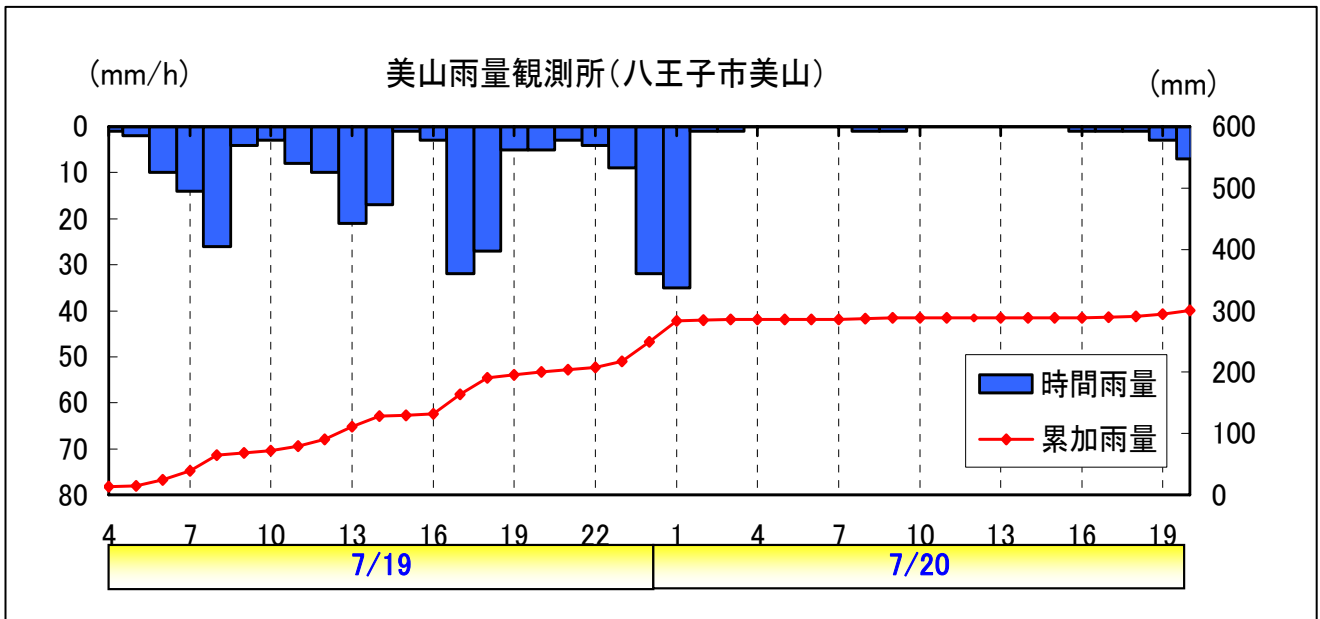
田園調布（上）地点水位



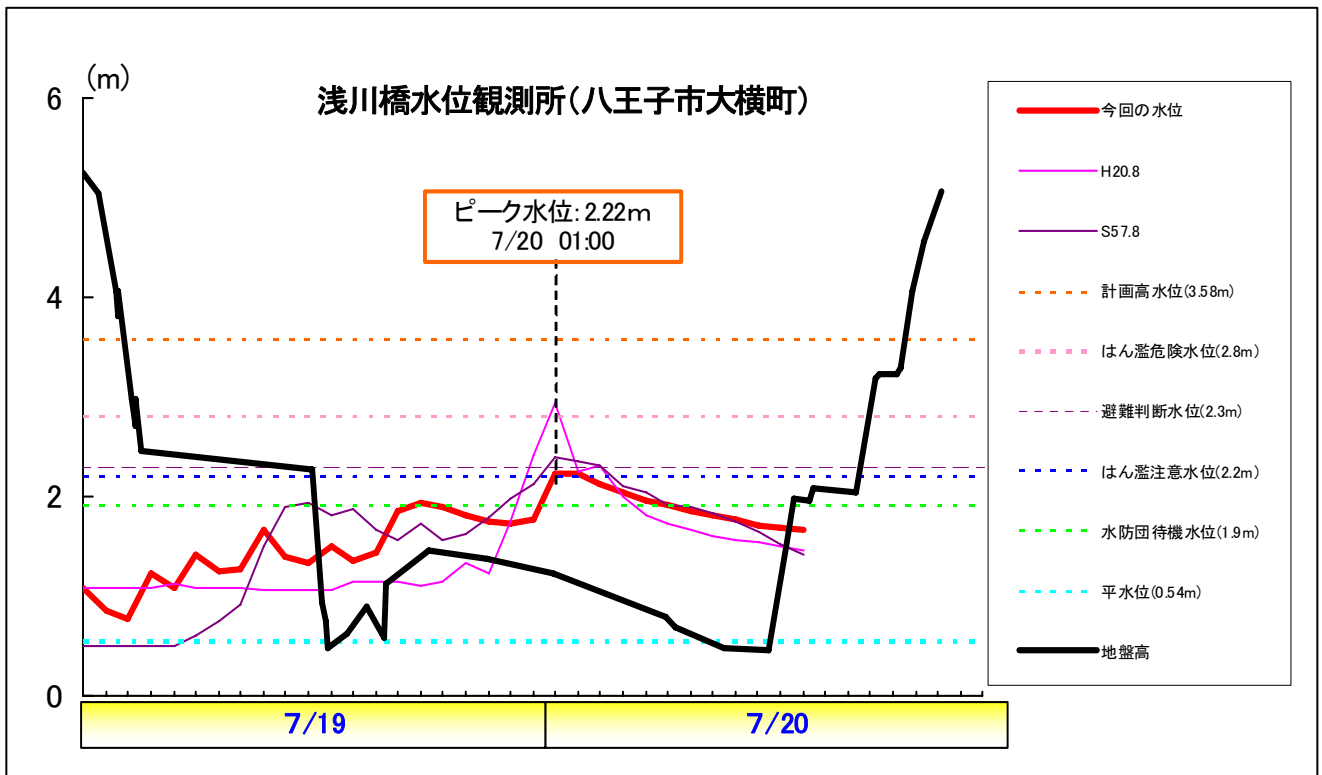
多摩川水系 浅川

浅川橋水位観測所では、はん濫注意水位 (2.20m) を超える水位 (7/20 01:00 2.22m) となりました。

美山 雨量観測所



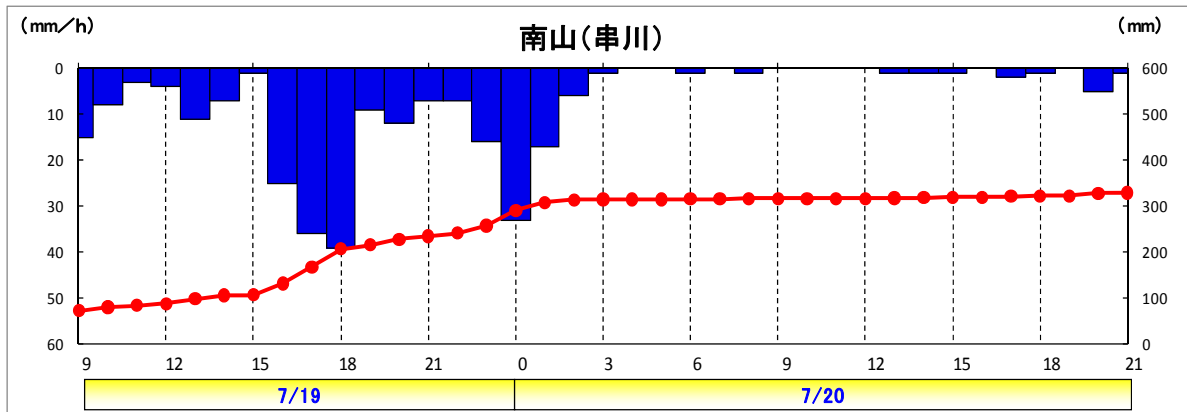
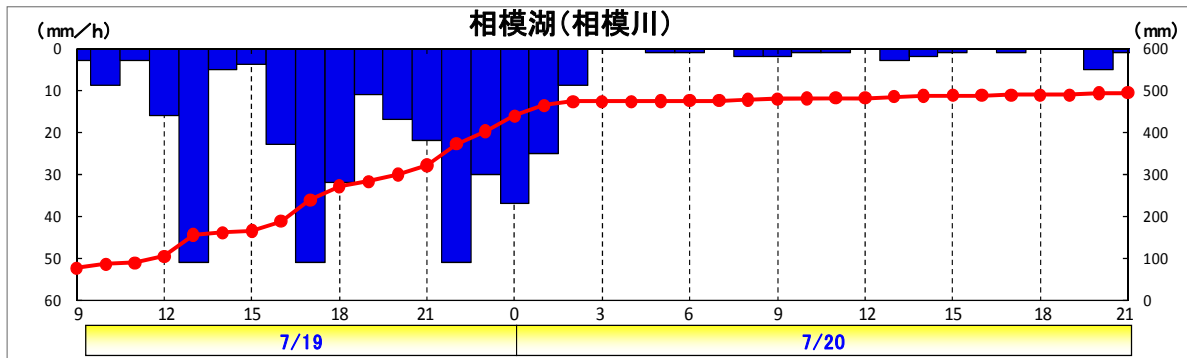
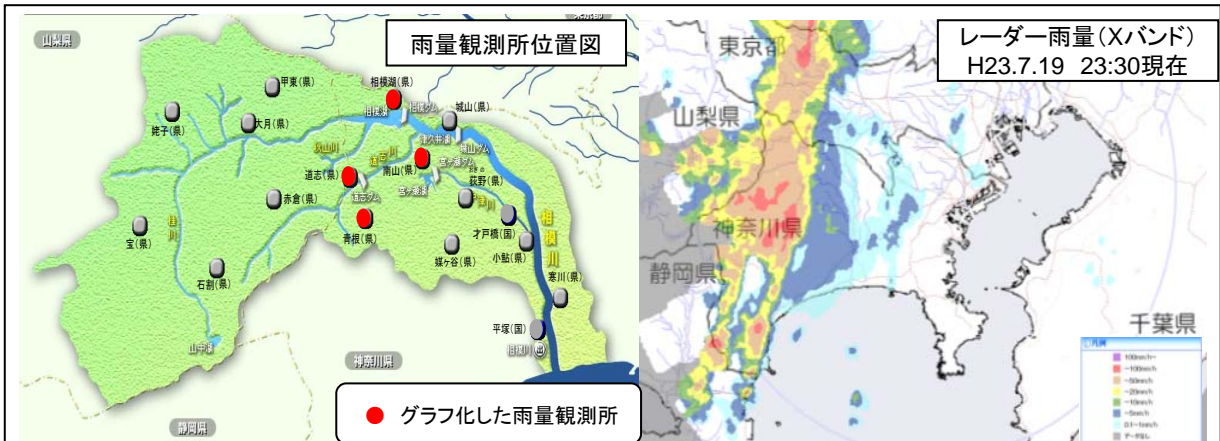
浅川橋地点水位



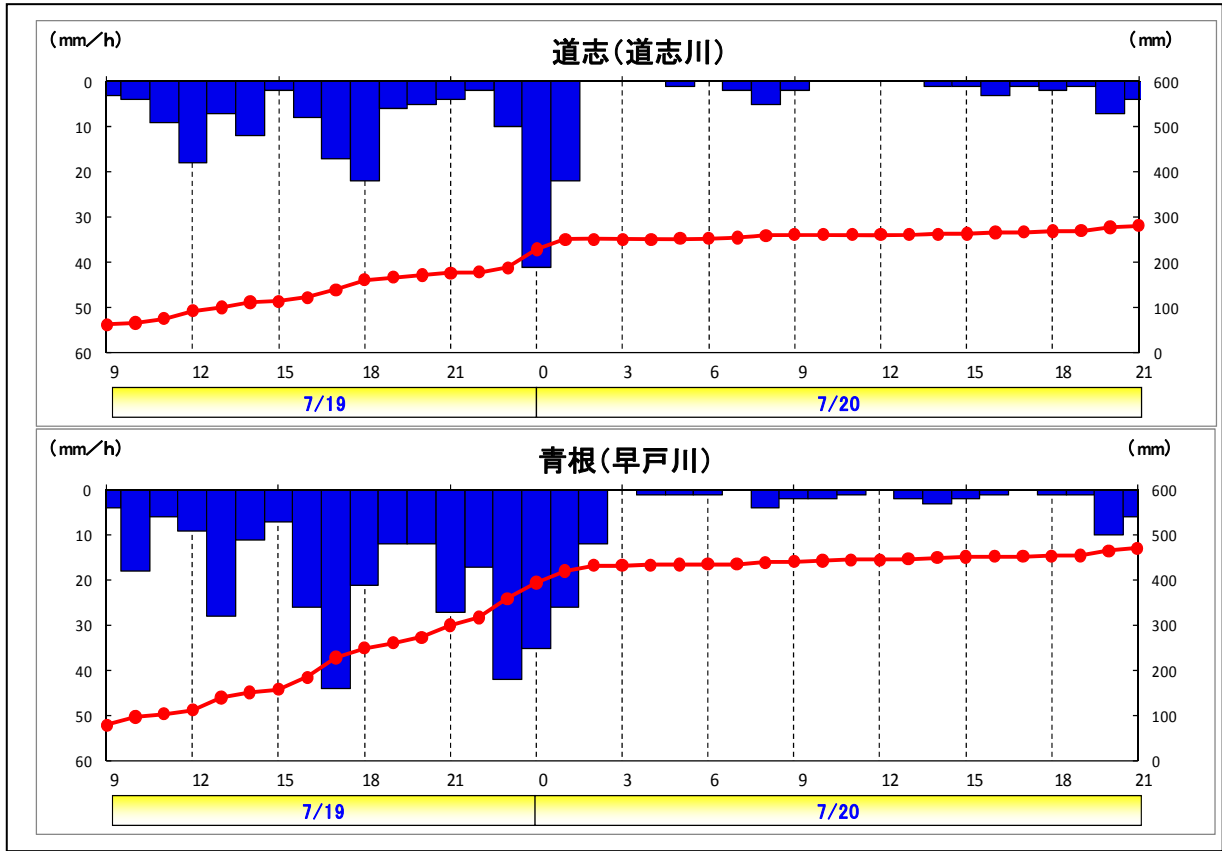
相模川水系 相模川

相模川流域では、県境を南北に分布する強い雨域が入ったことから、累加雨量が300~500mm程度降りました。

相模川流域の雨量観測所

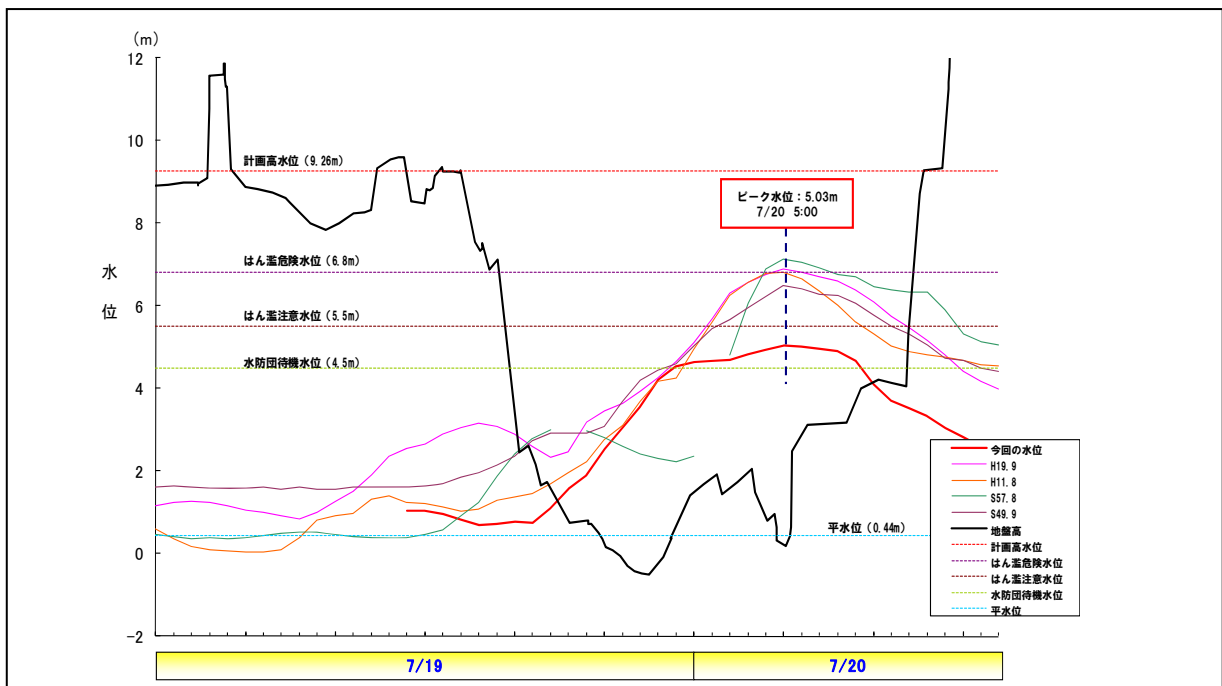


相模川流域の雨量観測所



神川橋水位観測所では、水防団待機水位 (T.P+4.5m) を超える水位 (7/20 5:00 5.03m) となりました。

神川橋地点水位



③. 洪水予報の実施

- ・洪水が発生するおそれがある場合に、気象庁が降水量などの気象を、国土交通省が河川の水位又は流量を予測し発表するものです。

発令種別名	発令日時	主な内容
発令なし	—	—

④. 水防警報の実施

- ・洪水によって災害が起きるおそれがある河川において、水防警報を発表し、水防管理団体に対して水防活動を行う必要がある旨を通知するものです。

基準観測所	待機	準備	出動	指示	情報	待機	解除
田園調布(上)	7/20 4:00						7/20 9:50
浅川橋	7/19 17:30						7/19 20:20
	7/20 0:30	7/20 1:00				7/20 2:30	7/20 9:50
神川橋	7/19 23:00						7/20 9:50

4. 京浜河川事務所の取り組み

①京浜河川事務所洪水体制

京浜河川事務所は、台風6号の降雨に対して、厳重な監視を行う必要があるため、7月19日17時30分に注意体制に入り、関係機関への情報提供、及び河川管理施設の操作等を実施しました。

日時	体制	体制内容
7月19日(火) 17時30分	注意体制	多摩川水系 浅川橋で水防団待機水位を超えたため、京浜河川事務所は、17時30分に京浜洪水対策支部を設置し、注意体制に入る。
7月20日(水) 1時00分	警戒体制	1時00分に浅川 浅川橋ではん濫注意水位を超えたため、注意体制から警戒体制に移行する。
7月20日(水) 2時30分	注意体制	2時30分に浅川 浅川橋ではん濫注意水位を下回ったため、警戒体制から注意体制に移行する。
7月20日(水) 22時30分	解除	台風6号に伴う大きな雨域が無くなり、管内流域における今後の降雨も見込まれないため、京浜洪水対策支部は、注意体制を解除する。

②出水状況の把握

河川の状況を把握するため、CCTVによる河道監視、及び雨量・水位観測データの収集を行うとともに、高水流量観測の準備体制を整えました。特に時期が大潮と重なっていたため、河口部の潮位を監視し、高潮に対する警戒を行いました。

③河川敷利用者等への確認

台風6号の出水に備え、管理する3河川(多摩川、鶴見川、相模川)の各河川利用者及び許可構造物管理者に対し、出水時における占用工作物の撤去及び構造物の操作等適切な対応を行うようFAXにて注意喚起を実施しました。

また、洪水時に工作物の撤去が必要となる平面占用者に対しては、体制の状況及び工作物撤去の状況を河川管理者宛報告することも併せて依頼しました。

注意喚起送付開始日 平成23年7月19日(火)

平面占用者の体制状況(報告のあった団体数)

- ・注意喚起送付団体数 161団体
- ・撤去準備実施団体数 39施設
- ・撤去実施団体数(一部撤去を含む) 22施設

④ホームレスへの対応

平成19年台風9号の際には、数名のホームレスが中州に取り残されたこともあるため、京浜河川事務所では、今回の台風による出水に備え、管理する3河川(多摩川、鶴見川、相模川)の河川内に居住しているホームレスに対して、7月16日(土)から、洪水の危険を知らせるチラシを1軒づつ配布し、注意喚起を行いました。

各出張所の配布結果は以下の通り

- 田園調布出張所 :7月18日完了、配布枚数487枚
- 多摩出張所 :7月19日完了、配布枚数106枚
- 多摩川上流出張所 :7月20日完了、配布枚数77枚
- 鶴見出張所 :7月18日完了、配布枚数18枚
- 新横浜出張所 :7月16日完了、配布枚数17枚
- 相模出張所 :7月18日完了、配布枚数19枚

計724枚の注意喚起ビラ配布を行いました。



増水に注意

現在、台風6号が本州に近づきつつあります。19日20日にかけて警戒が必要です。河川が増水するおそれがありますので、すみやかに河川区域外へ退去してください。

平成23年7月18日

国土交通省 京浜河川事務所
田園調布出張所

⑤ホームページによる情報提供

京浜河川事務所では、流域のみなさまの避難行動に活用して頂くことを目的に、降雨状況、河川水位の状況、事務所の取り組み状況等についてホームページにより情報提供を行いました。

災害情報
多摩川 鶴見川 相模川

京浜河川事務所は、台風6号の接近に伴う降雨のため、洪水対策支部を設置しています。

● レーダー雨量

● 台風情報

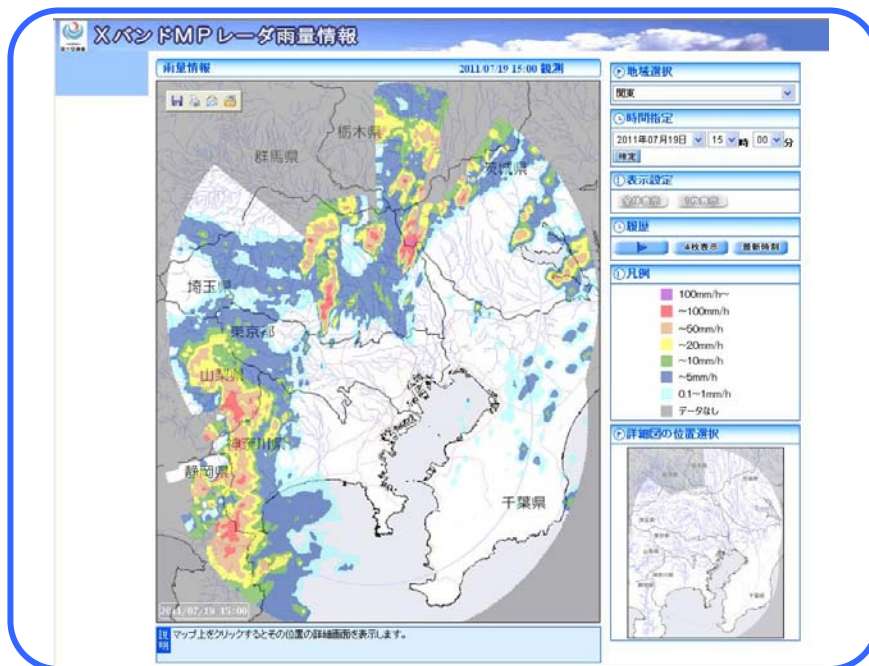
● ライブカメラ・水位・雨量

📍 水位観測所 📍 雨量観測所 📍 ご覧になりたい地点の ➡ をクリックしてください。

⑥XバンドMPLレーダ(試験運用中)による情報提供

局地的な降雨観測に適したXバンドMPLレーダを導入し実況観測の強化及び迅速な情報提供を目指しており、国土交通省ホームページより情報提供を行っている旨を、沿川自治体に対し通知しています。

【2011/7/19 15:00観測】



⑦マルチコールによる情報周知

京浜河川事務所では、多摩川・鶴見川・相模川の洪水に関する情報をあらかじめ登録いただいた方に電子メールでお知らせする「マルチコール」サービスを行っています。

今回の7月19日の台風6号による降雨や水位について3回の情報を約3400名の登録者に配信しました。

<京浜メール通知>
07月20日01時00分
水位基準オーバー発生

多摩川水系の水位
水位 [m]

- ◆多摩川河口 1.11
- ◆田園調布上 4.13
- ◆石原 2.43
- ◆浅川橋 2.22 ※2
- ◆日野橋 1.24
- ◆調布橋 -1.23
- ◆報恩橋 -0.68

※1 水防団待機
※2 はん濫注意
※3 避難判断
※4 はん濫危険
※5 計画洪水高

<京浜メール通知>
07月19日11時30分
雨量基準オーバー発生

多摩川水系の雨量
時間/累加 [mm]

- ◆田園調布下 0/1
- ◆浅川橋 18/57
- ◆多摩 0/8
- ◆多摩上 20/104※1
- ◆小河内 1月22日

※1 注意値
※2 警戒値



⑧気象情報提供装置による情報周知

京浜河川事務所では、急な増水が起こりやすい河川において、川を利用している方々に避難判断に必要な気象情報を提供するために「気象情報提供装置」を整備しており、今回の大雨については、気象庁が7月19日6時38分に発令した大雨注意報を始めとして警報、注意報について5回の発令について表示を行っています。



Bkp駒形公園



表示試験中

⑨河川管理施設の操作

京浜河川事務所では、管理する河川(多摩川・浅川)の河川管理施設を的確に操作及び状況確認をし、洪水被害の未然防止を図りました。

<操作を行った施設>

河川名	施設名	日時	操作内容
多摩川	羽田第一水門	7月20日 6:23	閉操作終了
		7月20日 10:03	開操作終了
	羽田第二水門	7月20日 6:12	閉操作終了
		7月20日 10:01	開操作終了
	二ヶ領宿河原堰	7月19日 11:48	堰操作開始
		7月25日 3:45	堰操作終了

<確認を行った施設>

河川名	施設名	日時	操作内容
浅川	滝合排水樋管 (日野市役所へ 操作委託)	7月19日 14:00	現地確認 (日野市役所)
	西長沼排水樋管 大和田排水樋管 (八王子市へ操 作委託)	7月20日 10:00	現地確認 (八王子市役所)

※浅川から樋管裏の水路へ河川水が進入する「逆流」が発生しなかったため、ゲート閉操作には至りませんでした。

※洪水時には、京浜河川事務所においても監視カメラ・水位計等による監視を行っています。

○操作委託自治体への体制の確認

直轄の河川管理施設のうち、操作の委託をしている自治体に対し、体制の確認を行うとともに、緊急連絡先の再確認を行いました。
(14施設、9自治体)

⑩河川管理施設等状況把握

多摩川管内の基準水位において、氾濫注意水位に達したため、洪水による河川管理施設の被災状況を把握する事を目的に状況把握を行いました。

■多摩川管内

【多摩川上流 多摩川班】(2班体制)

7月21日 9:00 巡視開始
7月21日 15:30 巡視終了

【多摩川中流 浅川班】(2班体制)

7月20日 2:05 巡視開始
7月20日 4:18 巡視終了

【多摩川下流 田園調布班】(2班体制)

7月20日 7:20 巡視開始
7月20日 9:45 巡視終了

以上、各班毎正時報告の上、異常箇所はありませんでした。
また、鶴見川及び相模川管内においては氾濫注意水位まで至らなかった為、状況把握は行いませんでした。

⑪ ダムの状況把握

台風6号による出水では、利水ダムである相模川水系の道志ダムと相模ダムが流入量が洪水量に達したことから、ダム管理からダム諸量の毎正時報告を受け、ダムの操作状況及び気象・水象に関する情報把握を行いました。また、その他のダムにおいても管理状況の報告を受け、情報把握を行いました。

■相模川水系道志ダム(神奈川県企業庁)から報告
7月19日 8:15 流入量が洪水量に達する
7月19日 9:00 ゲート放流開始
7月20日 0:30 流入量が最大に達する
7月20日 7:30 流入量が洪水量以下に低下

19日9時～20日17時
ダム諸量の毎正時
報告を受信

■相模川水系相模ダム(神奈川県企業庁)から報告
7月19日 11:30 ゲート放流開始
7月19日 17:30 流入量が洪水量に達する
7月19日 23:00 流入量が最大に達する
7月20日 1:45 流入量が洪水量以下に低下
7月21日 9:00 ゲート放流終了

19日18時～20日1時
ダム諸量の毎正時
報告を受信

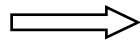
■相模川水系葛野川ダム(東京電力)から報告
7月19日 17:30 ゲート放流開始
7月21日 8:30 洪水警戒体制解除

■多摩川水系白丸調整池ダム(東京都交通局)から報告
7月19日 23:40 放流開始
7月20日 1:50 放流通報終了

■相模川水系城山ダム(神奈川県 補助ダム)から報告
7月19日 10:15 ゲート放流開始
7月19日 15:15 放流量に関する連絡
7月19日 18:30 放流量に関する連絡
7月21日 6:30 ゲート放流終了

5. 出水状況写真

平常時

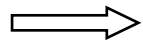


7月20日1:40頃



浅川橋

平常時

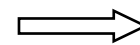


7月20日1:40頃



中央線 浅川橋

平常時

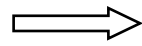


7月20日5:00頃



田園調布(上)

平常時

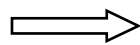


7月20日5:20頃



神川橋

平常時



7月20日6:00頃



湘南大橋